

基本理念

価値共創によって人々を幸せにする会社

p. 04

ダイセルグループは100年を超える歴史の中で、多様なパートナーと共創しながら時代のニーズに応えた製品を提供し、人々の幸せに貢献してきました。価値創造プロセス図では、投下資本であるインプット、ダイセルグループの価値創造力、その結果としてのアウトプット・アウトカムの3要素を横軸で配置しています。

「ダイセルグループの価値創造力」においては、外部変化のトレンドを認識しながら、大切な価値観であるサステナブル経営方針を基盤に、当社グループの歴史に紐づく強みと中期戦略で意識するポイント、そして主要事業を掛け合わせて、価値提供を行っていく考えを示しました。

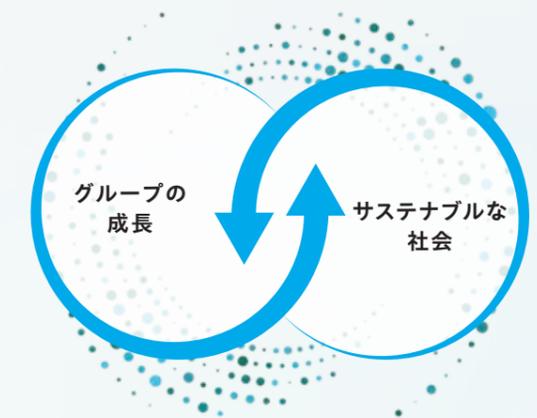
当社グループの成長戦略を進めることそのものが、社会のサステナビリティの実現に向けた取り組みと一体化している、私たちらしいサステナブル経営を進めていきます。

長期ビジョンで目指す姿

当社グループらしい
循環型社会構築への貢献を通して、
エコロジーとエコノミーを両立

長期ビジョン

p. 22



インプット

6つの資本 (2024年度の投下資本)

人的資本

従業員数(うち女性比率) **11,178名 (27.0%)**
 研究開発人員数 **1,243名**
 海外従業員比率 **53.3%**

知的資本

研究開発費 **259億円**
 特許権保有件数 **約5,400件**
 商標権保有件数 **約2,000件**

財務資本

総資産 **8,138億円**
 自己資本比率 **44.2%**

製造資本

設備投資額 **695億円**
 グローバル生産拠点数 **約35拠点**

社会関係資本

世界に広がるダイセルグループ **73社**
 投資家とのエンゲージメント回数 **160回**

自然資本

エネルギー使用量(原油換算) **839千kL**
 取水量 **101百万トン**

ダイセルグループの価値創造力

製品・技術系譜から見た強み
p. 16



中期戦略
p. 24



事業戦略
p. 46



サステナブル経営方針

安全・品質・コンプライアンスを最重要の事業拡大を両立させるための基本と

基盤とし、サステナブルな社会の実現とダイセルグループなる考え方

外部変化のトレンド

アウトプット・アウトカム

主な財務指標 (2024年度実績)

売上高 **5,865**億円
 営業利益 **610**億円
 EBITDA **1,024**億円
 ROIC **6.1%**
 総還元性向 **63.1%**

主な非財務価値

事業活動を通じた
社会課題へのアプローチ
 長期ビジョン
 「4つの注力領域における幸せの提供」

- 健康
- 安全・安心
- 便利・快適
- 環境

技術革新による競争力強化と
環境負荷低減の両立

ダイセル式生産革新・自律型生産システム
 マイクロ流体デバイスプラント
 ナノダイヤモンドによる太陽光超還元®